第３５回北海道学生スキー技術選手権大会要項

目　　的	スキー技術の改善点を見つけ、意欲の向上を図り、会員相互で交流を行う。
期　　日	平成 29 年 3 月 14 日（火）から 18 日（土）
場　　所	朝里川温泉スキー場
主　　催	北海道学生基礎スキー連盟
大会実行委員長	大江　紗央
競技委員長	高本　稔
参加資格	北海道学生基礎スキー連盟の会員。また連盟の勧誘・承認を受けた者。
部　　別	男･女個人戦、男･女新人戦、男・女新人敗者復活戦、男･女団体戦
競技種目	男・女新人戦　大回り（レッド） フリー（イエローA） 小回り（イエローA） プルークボーゲン（レッド）
	男・女新人敗者復活戦　大回り　(イエローA) フリー（レッド） 小回り（レッド）
	男・女個人戦予選　大回り（レッド） 中回り（レッド） フリー（イエローA） 小回り（イエローA）
	男・女準決勝　大回り（レッド） フリー（レッド） 不整地小回り（グリーン） 小回りリズム変化（ブルー）
	男・女決勝　フリー（レッド） 不整地小回り（グリーン）
	※コースコンディションにより変更の可能性あり。
審　　査	すべて 5 審 3 採制

日　　程　14 日（火）・・・・・・開会式　(20:00～)
15 日（水）・・・・・・女子予選、男女新人(9:00～)
16 日（木）・・・・・・男子予選、男女新人敗者復活戦(9:00～)
17 日（金）・・・・・・男女準決勝(9:00～)
18 日（土）・・・・・・男女決勝（9:00～)、OB・OG 選手権、閉会式
※18 日は当連盟の 35 周年記念 OB・OG 技術選手権大会と並行して行う。詳細は「OB・OG 技術選手権大会実施要項」を参照。

準決勝出場資格　男子新人戦出場者の 15 位以上、女子新人戦出場者の 5 位以上
男子新人敗者復活戦出場者の 5 位以上、女子新人敗者復活戦出場者の 3 位以上
男子予選出場者の 50 位以上、女子予選出場者の 20 位以上

決勝出場資格　男子準決出場者の 50 位以上、女子準決出場者の 20 位以上

※通過順位は前日発表、出場資格は変動する場合あり。

表　　彰　男子個人・・・・・・10 位まで、3 位までメダル
女子個人・・・・・・6 位まで、3 位までメダル
男子新人・・・・・・5 位まで、3 位までメダル
女子新人・・・・・・3 位まで、メダルも同様
男女団体・・・・・・3 位まで、優勝はトロフィー
※個人戦の得点は準決勝と決勝のものを加算して算出する。同点の場合は、決勝の得点を優先し、決勝の得点も同点の場合は 不整地小回り(グリーン)の点数を優先とする。決勝の得点が 2 競技とも同点の場合は、準決勝での得点を優先とする。
※新人戦において同点の場合は、新人戦の“フリー（イエローA）→大回り(レッド)→小回り(イエローA)→プルークボーゲン（レッド)”の順に点数を優先とする。
※上記の方法でも順位が定まらない場合は、同率の順位とする。

団体戦得点方法
・男子は 1 位を 50 点とし、そこから順位 1 つ降下につれ 1 点ずつ引いて算出する。
・女子は 1 位を 20 点とし、そこから順位 1 つ降下につれ 1 点ずつ引いて算出する。
・団体得点は在学している学校のスキー部に所属している者に限り認められる。 在学している学校とは異なる学校のスキー部に所属している者はこれを認めない。

男子

順位	1	2	3	4	～	47	48	49	50
得点	50	49	48	47	～	4	3	2	1

女子

順位	1	2	3	4	～	17	18	19	20
得点	20	19	18	17	～	4	3	2	1

諸　注　意

・ 昼休みのコース滑走は禁止。
・ スタートに遅れた種目は 0 点とする。
・ 大会使用バーンは必ず横滑りまたは高速直滑降プルークで降りること。
・ レッドリフト乗り場付近に板を置かないこと。
・ コース整備はローテーションで行うこと。
・ ゼッケンは回収するので汚したり紛失したりしないこと。
・ 各自で安全だと思われる服装をすること。ヘルメットの着用は義務とする。
・ワンピースやツウピースの着用は認めない。
・大会開催中の事故・傷病への補償は大会側が加入した保険の範囲内で行う。

申　し　込　み　クラブごとに参加者をまとめて、平成 29 年 2 月 5 日までに、メール gakuren.demoski@gmail.com （庶務　荒島洸樹　宛）にて、申し込みください。